

脳卒中リハビリテーション

脳卒中に高い技術力とチームプレー そして医療力で応えます。

脳梗塞、脳出血などの脳卒中疾患は後遺障害を残すことが多く、身体的なリハビリテーションや退院後の生活をも見据えた多職種による様々なサポートが必要です。

当院では脳卒中に対し、より専門性を高め、高い技術力とチームプレーそして医療力で患者さまをサポートしてまいります。
また、これまで携わってきた脳卒中以外の疾患にも、より丁寧なリハビリテーションを提供していきます。



切れめのない濃厚なリハビリテーションを提供しています

私たちは、最新の機器を積極的に用いて「あきらめない」リハビリテーションを実践しています。

■ ウェルウォーク 2000

脳卒中後の歩行障害を持つ患者さまの歩行リハビリを支援するウェルウォーク 2000 は、歩行速度低下やバランス不安定などの症状改善に効果的です。免荷装置を併用することで、重症患者も安全な歩行練習が可能。歩行中の関節運動を詳細に計測し、客観的な評価に基づいた個別のリハビリ計画作成をサポートします。



■ KiNvis

重度の上肢麻痺患者さまの脳機能回復を促す画期的なリハビリシステムです。健側上肢の運動を視覚的に麻痺側へ転写することで、脳に錯覚を生じさせ、運動機能の再獲得を支援します。視覚フィードバックによる神経可塑性の促進が期待できます。



■ Meltz

脳卒中で手がうまく動かなくなった方のためのリハビリロボットです。ロボットが手を優しくサポートし、指の運動を促します。一人ひとりの状態に合わせて、指の動きを細かく測り、より効果的なリハビリを行います。重い麻痺の方も安心して使え、日常生活で役立つ手の動きを取り戻すことができます。



■ Vi-dere

VRを用いた画期的なリハビリシステムです。脳卒中後の半側空間無視、特に遠位空間の無視を定量的に評価し、VR空間での没入感あるトレーニングを通じて、効果的にリハビリを行います。客観的なデータに基づき、患者さまの状態を詳細に把握し、最適な治療計画を立案することで、従来の課題であった遠位空間の無視に対する治療を可能にします。

